Creative Enzymes®

酵母由来のSUMOプロテアーゼ1（GSTタグ付き）、組換え品

Cat. No. NATE-1708

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	SUMO（Small Ubiquitin-like MOdifiers）プロテアーゼ1（Ulp1、Saccharomyces cerevisiae由来のUbl特異的プロテアーゼ1）は、非常に活性の高いシステインプロテアーゼです。これは、アミノ酸配列ではなく、ユビキチン□（UBL）タンパク質であるSUMO（Smt3）の三次構造を認識するため、非常に特異的です。SUMO融合タグはN末端融合パートナーとして、原核および真核発現系における機能的タンパク質の生産を向上させ、タンパク質の安定性と溶解性を大幅に改善することが示されています。SUMOプロテアーゼ1は、組換えSUMO融合タンパク質からSUMOタンパク質タグを切断するために使用できます。切断の最適温度は30°Cですが、酵素は広範□の温度とpHで活性を持っています。切断反□が完了した後、プロテアーゼはグルタチオン樹脂を使用した親和性クロマトグラフィーによって反□から簡単に除去できます。
別名	Ulp1ペプチダーゼ; SUMOプロテアーゼ; SUMOプロテアーゼ

製品情報

種	酵母
由来	E. coli
形態	液体
EC番号	EC 3.4.22.68
分子量	52.6 kDa (403-621 aa + N-terminal GST).
純度	> SDS-PAGEによる90%
活性	>10,000 ユニット/mg
濃度	1 mg/ml
単位定義	1ユニットは、37°Cで1時間に5μgのコントロールタンパク質基質（SUMO-GFP）の>90%を切断するために必要なSUMOプロテアーゼ1の量として定義されます。
備考	研究用のみを目的としており、人間、治療または診断用途には使用しないでください。

保管・発送情報

保存方法	-80°Cで保存してください。供給された状態で少なくとも1年間安定しています。50 mM Tris-HCl、100 mM NaCl、5 mM DTTおよび20%グリセロールpH 8.0で0.1-0.5 mg/mlにさらに希釈することができ、-20°Cでアリコートとして保存してください。繰り返しの凍結と解凍のサイクルを避けてください。